

虫垂炎手術を受けられる患者様へ

入院診療計画(患者様用)

作成日:
 医師(担当医):
 看護師:

下記のようなスケジュールにそっての入院生活になる予定です。病状に応じて予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ねください。

済生会横浜市南部病院

月日	外来(入院予約日)	入院当日(手術前日)	手術当日		手術後1~2日目	手術後3~4日目	手術後5~退院日(7日目頃) (虫垂切除の場合)	手術後8~退院日(14日目頃) (回盲部切除の場合)
			手術前	手術後				
目標	<ul style="list-style-type: none"> 病気を理解し、手術の必要性を理解できる 禁煙の必要性を理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> 入院に必要な物品を用意できる 手術に必要な下剤が内服できる 夜間良く眠れる 	<ul style="list-style-type: none"> 手術に必要な準備ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが強い時に看護師の伝えることができ、良く眠れる ベッドの上で安静を保つことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが強い時に看護師の伝えることができ、良く眠れる 38.0℃以上の発熱がない 排ガスがある トイレまで歩くことができる 飲水や食事ができる(病状により開始の時期は異なります) 	<ul style="list-style-type: none"> 食事を2/3程度摂ることができる 37.5℃以上の発熱がない 排便ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 37.5℃以上の発熱がない 痛みが落ち着いている 食事が2/3以上摂れている 	<ul style="list-style-type: none"> 37.5℃以上の発熱がない 痛みが落ち着いている 食事が2/3以上摂れている 排便がある
食事		<ul style="list-style-type: none"> 24時以降は食べ物は摂れません 水分(水・お茶)に関しては、麻酔科医師の指示で絶飲食の時間が決まります 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き食べ物と水分は摂れません 	<ul style="list-style-type: none"> 手術が終わっても、医師の指示があるまで、水を飲んだり食事をしないでください 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示があってから飲水・食事が開始になります 食事開始の目安…虫垂切除は術後1~2日目に、回盲部切除は4~5日目頃に、普通食から開始します 			
安静				<ul style="list-style-type: none"> ベッドの上で横になり、翌朝指示があるまで安静を保ちます 病状により、歩行できます 	<ul style="list-style-type: none"> 病状により自由に行動できます 			
内服	<ul style="list-style-type: none"> 内服薬について薬剤師もしくは看護師が確認します 中止薬がある場合は医師もしくは薬剤師の説明通りに中止してください 	<ul style="list-style-type: none"> 入院時、普段飲んでいる薬は薬剤師に渡します 入院後、21時に下剤の内服があります 			<ul style="list-style-type: none"> 飲水開始後、医師の指示で普段飲んでいる薬や痛み止めなどの内服が可能になります 医師の指示で中止していた薬があれば、いつから再開するかを説明します 			
注射			<ul style="list-style-type: none"> 回診時に、点滴を開始する場合があります 		<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤の点滴があります 食事の摂取状況に応じて点滴を続けます 			
検査・手術	<ul style="list-style-type: none"> 手術に必要な血液検査、尿検査、レントゲン撮影、心電図検査、呼吸機能検査を行います 				<ul style="list-style-type: none"> 手術後1日目に採血・レントゲンの検査があります 	<ul style="list-style-type: none"> 採血やレントゲンの検査は病状により適宜行います 		
処置・観察	<ul style="list-style-type: none"> 入院までに爪きりとマニキュアを除去してください 	<ul style="list-style-type: none"> 氏名入りのリストバンドをつけます ひげを剃りをします 臍をきれいにします 入浴をします 	<ul style="list-style-type: none"> 手術前にヘアピン、義歯、貴金属類は取り外します 下肢の血栓予防のため、弾性ストッキングを装着して頂くことがあります。医師の指示があるまで装着します。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術中、必要に応じて尿の管が入ります 必要があれば酸素吸入を開始します 病状観察を看護師が数回行います 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管を入れた場合は、歩行状況に応じて抜きます。管を抜いて最初の尿を看護師が観察します 術後2日目にガーゼ交換をします 	<ul style="list-style-type: none"> お腹の管が入って来た場合、排液の量や性状により抜去します。管の抜去後、医師の指示により、シャワー浴又は入浴ができます 回診時、傷の観察をします 	<ul style="list-style-type: none"> 回診時、傷の観察をします 術後7日目以降に抜糸します 	
			<ul style="list-style-type: none"> 看護師が渡した手術衣に着替えます 手術室に行く前にトイレに行きます 	<ul style="list-style-type: none"> (回盲部切除の場合) 尿管と必要時鼻の管が入ります 必要時傷の近くに管が入ってきます 必要時酸素吸入を開始します 病状観察を看護師が複数回行います 	<ul style="list-style-type: none"> (回盲部切除の場合) 鼻の管を手術翌日の回診時に抜きます 尿管は術後2~3日目に抜き、それ以降は尿をためます 体を看護師と一緒に拭いて清潔を保ちます 	<ul style="list-style-type: none"> (回盲部切除の場合) 術後6日目以降にお腹の管を抜きます 		
説明	<ul style="list-style-type: none"> 手術について医師より説明があります。手術同意書、輸血同意書をお渡します。 入院の準備について入退院支援センターの看護師より説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟案内を事務員が行いません 手術について看護師より説明があります 手術承諾書と輸血同意書にサインをし、提出します 手術に必要な物品の確認を看護師が行いません 麻酔科医師より説明があります(麻酔科外来を受診されていない方) 手術室看護師より病棟で説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室では常時、看護師がそばにいます 	<ul style="list-style-type: none"> 手術中の家族の待機場所は病棟のデイルームです(3階西病棟の場合は病室でお待ちください) 手術結果について医師より家族に説明があります 			<ul style="list-style-type: none"> 医師の診察後に退院ができます 次回外来受診日について看護師より説明があります 退院後の日常生活について看護師より説明があります 抜糸をしないで退院になった場合は、次回外来受診時に行きます 入院費は後日郵送でお知らせいたします。退院時のお支払いはございません。 	

この用紙を入院時に必ずお持ち下さい。
 虫垂炎の程度により、手術後の経過・退院日が変更になることもあります。